

再生可能エネルギーの新電力プラン「RE30、RE100」を10/1より供給開始。

地域に密着した電力会社として、環境価値の高い電力供給を推進。



この度、小売電力事業の許認可を持ち、電力の地産地消を目指す株式会社エネファント/たじみ電力（岐阜県多治見市下沢町3丁目35-1 代表取締役：磯崎顕三）は、供給する電力に東濃地方で創られた再生可能エネルギーが含まれる「RE30、RE100プラン」を新設し、今後東濃地方を中心に法人・個人向けに販売を進めて参ります。

今回新設した「RE30、RE100プラン」は、供給する電力全体の30%または100%が、再生可能エネルギーとなります。

日本の大半の電力は、化石燃料や天然ガスを基に発電した電力を利用していますが、化石燃料の枯渇、二酸化炭素排出など多くの問題点もあります。

法人・個人に供給する電力を再生可能エネルギーに切り替えることで、二酸化炭素の排出量を削減し、低炭素社会の実現と持続可能な街づくりに寄与していきたいと考えています。

新プラン導入企業1社目となるのは、多治見市でタイルの輸出入や製造販売を手掛ける株式会社エクシズ（岐阜県多治見市旭ヶ丘10丁目6-55 代表取締役：笠井政志）。

海外向けの商品展開なども進める中で、環境価値の高い電気を使い製造した製品で差別化することで、地場産業である窯業に新たな付加価値を生む狙いもあります。

株式会社エネファント/たじみ電力は、地域に密着した電力会社だからこそ、地域の産業や人々の暮らしが、豊かで持続可能である必要があるという考えのもと、今後も環境価値の高い電力供給を進めて参ります。

ぜひ、ご取材いただけますと幸いです。

#### お問い合わせ

株式会社エネファント/たじみ電力 担当：磯崎、原田、西尾

TEL：0572-26-9336 FAX：0572-26-9347

MAIL：[nishio@enephant.co.jp](mailto:nishio@enephant.co.jp)

## 【補足事項】

### ■株式会社エクシズ (<https://x-s.jp/>)

地場産業であるタイルの輸出入や国内卸売販売などの商社機能。新商品の企画開発などに取り組みメーカーとしての機能を持ち合わせ、特注タイルやモザイクアートの製造を行う。

近年では、タイルの原材料となる良質な粘土の採掘量が減っていくことが、大きな問題となっており、一般廃棄物、あるいは産業廃棄物として排出されるゴミに着目し、ゴミをタイルの原料とする「ecoRevo タイル」を開発し製造販売をしている。

法人名 : 株式会社エクシズ

代表者 : 代表取締役 笠井政志

設立 : 1997年10月

所在地 : 〒507-0071 岐阜県多治見市旭ヶ丘 10 丁目 6-55

### ■株式会社エネファント (<https://enephant.co.jp/>)

岐阜県多治見市を拠点とする、地域エネルギーベンチャー企業。エネルギーの「創る」と「使う」を最短で繋ぐ事で、安価でクリーンな電力と、脱炭素社会の構築をし、持続可能な地域創りを目指している。

現在3つの事業を運営。

- ①地域で電気を「創る」再生可能エネルギー事業
- ②創った電気を「配る」小売電力事業
- ③EV車を蓄電池として電気を「蓄える」レンタカー事業

法人名 : 株式会社エネファント

代表者 : 代表取締役 磯崎頭三

設立 : 2011年6月

所在地 : 〒507-0812 岐阜県多治見市下沢町 3-35-1

### ■たじみ電力 (<https://tajimidenryoku.com/>)

たじみ電力は、岐阜県東濃地方を中心に、家庭用向けと事業用向けの電力サービスを提供している。

地域で使うエネルギーを地域で生み出し、地域資金の循環を目指して活動する。流出してしまっている資金を東濃地域で循環させ、より豊かな街に発展させることを目的にし、電気×ITを活用する地域市民の方向けのサービスを展開している。